

事務事業名		職員採用試験実施事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	人事課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	人事係	担当課長名	松本 仁	
	施策	3 分権時代を担う職員の育成と人事管理					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 適正な人事管理の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	311	一般	2	1	1	職員採用試験実施事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和32年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市職員定員適正化計画 佐野市職員の任用規則 佐野市職員試験委員会規則		実施方法		直営	
	事業区分		実施計画事業・一般事業		実施計画事業		市単独事業		その他内部事務事業		
	事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
職員適正化計画に基づき、計画的に職員を採用する。 ・各課人事ヒヤリングの実施 ・試験委員会を開催し、採用計画及び採用試験案内の決定 ・採用試験の実施及び採用者の決定			試験委員会で採用人数、試験区分の決定 試験の実施に関する公告 近隣大学等へ試験案内を配布し、受験者数の確保 1次試験、2次試験合格者の決定 佐野市障がい者自立支援協議会を通じ身障者採用の周知								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
受験申込者数			人	219	224	300	300	300			
1次試験受験者数			人	195	206	300	300	300			
2次試験受験者数			人	47	66	60	60	60			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
採用試験受験者数			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
受験申込者数			人	219	224	300	300	300			
最終合格者数			人	19	36	30	30	30			
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
優秀な人材を確保することで、多様化する市民ニーズに応えられるような人材を確保し、公務能率の向上を図る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
受験申込者数/最終合格者数			倍	11.5	6.2	10.0	10.0	10.0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
適正な人事管理により、職員の能力が最大限発揮されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
定員適正化計画の進捗率			%	102.2	101.5	100.0	100.0	100.0			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	316	434	487	487	487					
	事業費計(A)	千円	316	434	487	487	487					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	10	消耗品費	10	消耗品費	10	消耗品費	10	消耗品費	10
			検査委託料	137	検査委託料	248	検査委託料	251	検査委託料	251	検査委託料	251
試験委託料			169	試験委託料	176	試験委託料	226	試験委託料	226	試験委託料	226	
人件費	人	10	10	10	10	10						
のべ業務時間	時間	820	820	820	820	820						
人件費計(B)	千円	3,191	3,232	3,232	3,232	3,232						
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,507	3,666	3,719	3,719	3,719						

事務事業名	職員採用試験実施事業	担当部	行政経営部	担当課	人事課	担当係	人事係
-------	------------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	定年等の退職者の補充や新組織・事業に対応するため、新規に職員を採用。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	景気の良くない年は申込者・受験者数が比較的多いはずが、少子化等のためか受験者の増加が見込めない。 募集した職種に受験申込みする人が少ない。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	年齢制限の撤廃。社会的な対応力のある職員の採用。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 効率的・効果的な公務運営を行うために、有能な人材確保は必要である。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 人材育成方針にもある求められる人材確保のため、市が実施すべきである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 市職員の採用試験であり、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 採用職員人数は、当該年度の退職者の把握が必要であり、その数を把握してから1次試験を行う必要がある。 現在の1次試験は統一試験であり、時期を遅らせることにより有能な人材の確保がより困難になる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	類似事務事業名 採用事務は佐野市として窓口は1本化すべきである。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 1次試験は統一試験のため、委託業者で単価が統一されている。 2次試験は、人物評価のための適性試験である。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 受験者は特定の人に限られるが、利益が受験生以外にもたらされるものではない。ひいては、住民に還元するものである。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	財政的問題や職員数の飽和状態等により、採用試験を休止する(見送る)。 公務(公共の福祉)の必要がなくなったとき	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			